

令和元年度



恵庭市特別職報酬等審議会資料

I	特別職の給与月額及び議会議員の報酬月額(石狩管内)	・・・	P1
II	特別職及び議会議員の期末手当支給月数比較(石狩管内)	・・・	P2
III	令和元年人事院勧告について	・・・	P3
IV	特別職及び議会議員の人事院勧告影響額(恵庭市)	・・・	P4
V	財政に係る各種指数について(石狩管内)	・・・	P5

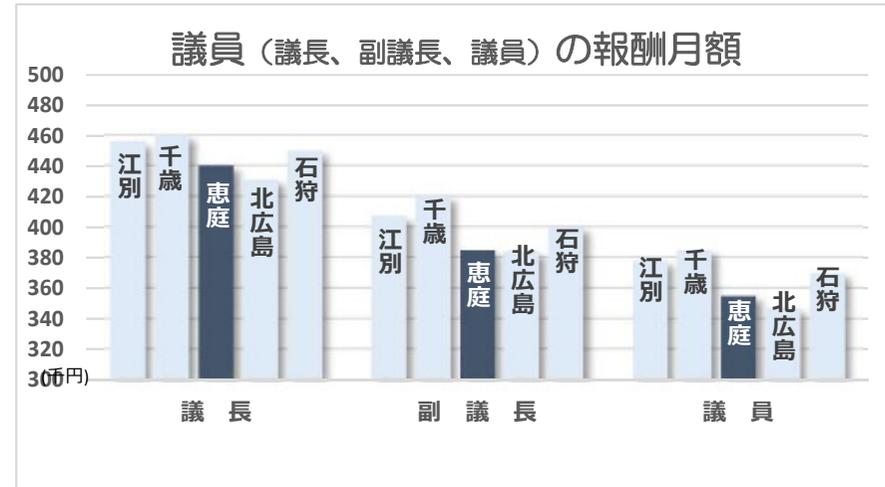
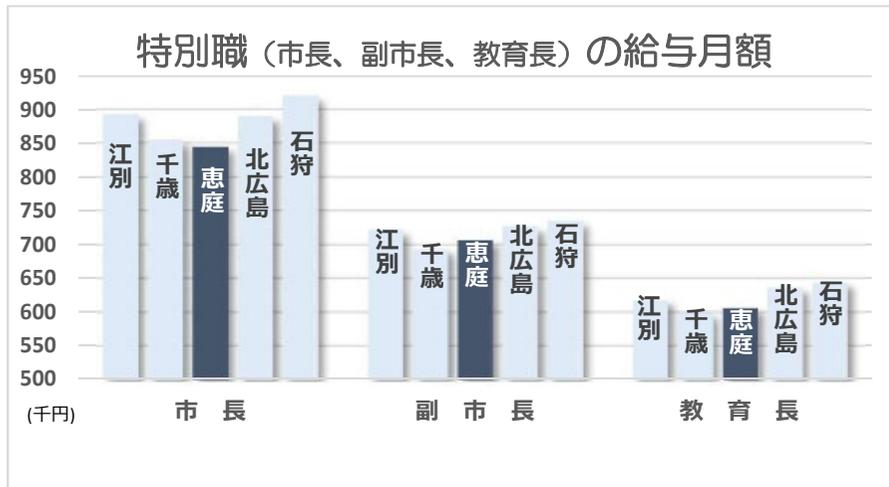
日時 令和元年10月24日(木) 10時00分

場所 恵庭市役所本庁舎 301・302会議室

特別職の給与月額及び議会議員の報酬月額（石狩管内）

(単位：人・円)

	人口 (H31.9末)	市長	副市長	教育長	議長	副議長	議員
江別市	119,510	893,000	722,000	618,000	456,000	407,000	378,000
千歳市	97,410	855,000	693,500	598,500	460,000	420,000	385,000
恵庭市	70,009	845,000	707,000	606,000	440,000	385,000	355,000
北広島市	58,375	890,000	727,000	636,000	431,000	384,000	347,000
石狩市	58,275	920,000	735,000	644,000	450,000	400,000	370,000

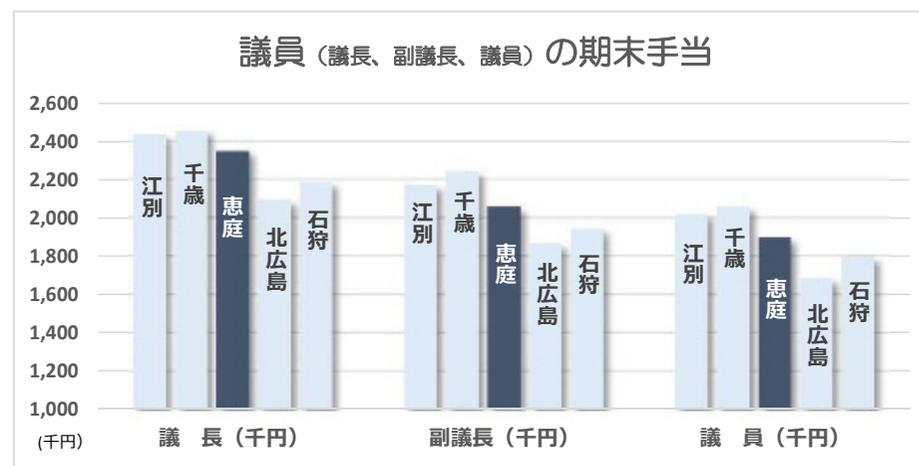
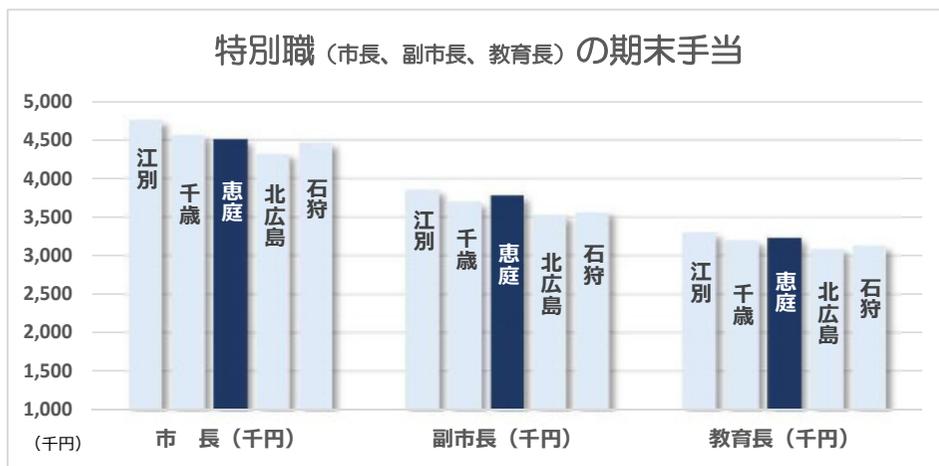


期末手当等支給月数比較（石狩管内）

令和元年度調べ

	自治体名	江別	千歳	恵庭	北広島	石狩
特別職	支給月数（月）	4.45	4.45	4.45	3.35	3.35
	役職加算（％）	20.0%	20.0%	20.0%	45.0%	45.0%
	市長（千円）	4,769	4,566	4,512	4,323	4,469
	副市長（千円）	3,855	3,703	3,775	3,531	3,570
	教育長（千円）	3,300	3,196	3,236	3,089	3,128
議員	支給月数（月）	4.45	4.45	4.45	3.35	3.35
	役職加算（％）	20.0%	20.0%	20.0%	45.0%	45.0%
	議長（千円）	2,435	2,456	2,350	2,094	2,186
	副議長（千円）	2,173	2,243	2,056	1,865	1,943
	議員（千円）	2,019	2,056	1,896	1,686	1,797

※独自削減・時限的な削減を反映していません。
（給与条例の本則での推移です。）



令和元年人事院勧告について

1. 勧告のポイント

- 月例給、ボーナスともに引上げ
 - ①民間給与との較差(0.09%)を埋めるため、俸給表の水準
 - ②ボーナスを引上げ(0.05月分)、民間の支給状況等を踏まえ勤勉手当に配分

2. 民間給与との較差に基づく給与改定

(1) 民間給与との比較

- 月例給 民間給与との較差 387円 (0.09%)
- ボーナス 民間の支給割合 4.51月 [公務の支給月数 4.45月]

(2) 給与改定の内容と考え方

- 月例給 俸給表/行政職(一)の改定
 - ・総合職試験、一般職試験(大卒程度)の初任給を1,500円、一般職試験(高卒者)採用職員の初任給を2,000円引上げ、30歳台半ばまでについても所要の改定。(平均改定率0.1%)
 - 【実施時期】 平成31年4月1日

- ボーナス 民間の支給割合に見合うよう引上げ <現行>4.45月分 → 4.50月分

		6月期	12月期	計
令和元年度	期末手当	1.30月(支給済み)	1.30月(改定なし)	2.60月
	勤勉手当	0.925月(支給済み)	0.975月(現行0.925月)	1.90月
	計	2.225月	2.275月	4.50月
令和2度以降	期末手当	1.30月	1.30月	2.60月
	勤勉手当	0.95月	0.95月	1.90月
	計	2.25月	2.25月	4.50月

【実施時期】 法律の公布日

人事院勧告反映による年間影響額（恵庭市）

		現行①
特 別 職	支給月数（月）	4.45
	役職加算（%）	20.0%
	市 長（千円）	4,512,300
	副市長（千円）	3,775,380
	教育長（千円）	3,236,040
議 員	支給月数（月）	4.45
	役職加算（%）	20.0%
	議 長（千円）	2,349,600
	副議長（千円）	2,055,900
	議 員（千円）	1,895,700



人事院勧告に基づき0.05ヵ月
支給月数を増加させた場合

勧告後②	影響額（②-①）	増加率
4.50	0.05	
20.0%	0.0%	
4,563,000	50,700	1.12%
3,817,800	42,420	1.12%
3,272,400	36,360	1.12%
4.50	0.05	
20.0%	0.0%	
2,376,000	26,400	1.12%
2,079,000	23,100	1.12%
1,917,000	21,300	1.12%

○財政に係る各種指数について（石狩管内）

（H29決算）

	人口 (H30. 1. 1)	歳入総額 (千円)	歳出総額 (千円)	地方税 (千円)	財政力指数	経常収支比率 (弾力性)	実質公債費比率	将来負担比率
江別市	118,999	44,776,206	44,131,052	12,437,669	④ 0.54	⑤ 93.8%	③ 8.6%	② 30.9%
千歳市	96,841	40,453,592	40,379,238	14,893,642	① 0.79	② 91.9%	⑤ 9.5%	③ 61.7%
恵庭市	69,521	28,766,883	27,867,827	8,045,267	③ 0.57	① 91.5%	② 5.4%	① 29.0%
北広島市	58,828	26,729,529	26,370,496	7,713,611	② 0.65	③ 92.6%	① 4.2%	④ 80.3%
石狩市	58,502	27,805,583	27,147,114	8,026,330	⑤ 0.51	④ 93.2%	③ 8.6%	⑤ 84.6%
全道平均					0.27	91.1%	7.3%	52.8%

○財政力指数・・・税収等のみを財源として行政を遂行できる指数。指数が高いほど財源に余裕があるといえる。通常1.0を超えることはほぼない。

○経常収支比率・・・用途が特定されていない収入のうち、人件費や扶助費など経常的に支出される費用が占める割合。比率が低いほど自由度が高い。

○実質公債費比率・・・元利償還金等の標準財政規模に占める借入金（地方債）返済額の割合。低いほど借入金が少ない。

○将来負担比率・・・将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。高ければ将来財政を圧迫する可能性が高い。

